

# つきまとい被害に関する実態調査

**【速報版】**

2021年2月24日

「ストップ！つきまといプロジェクト」調査チーム

## 1. 「被害経験」の度数分布

特定のつきまとい、追い回し、嫌がらせなどの被害を一人以上の相手から受けた経験（被害経験）の有無を集計した。

「ケースのパーセント」は、Satisficeを除く全調査対象者内での被害経験率を示す。

集計の結果、全調査対象者のうち、10%以上が A, B, C, G の被害を経験している。

現在のストーカー規制法に含まれない H, I, N の被害を経験している調査対象者も確認された。

また、ネット上の被害 (D, E, L, M) も全調査対象者のうち3~4%程度が経験している。

具体的な被害の項目は、以下の通りである。

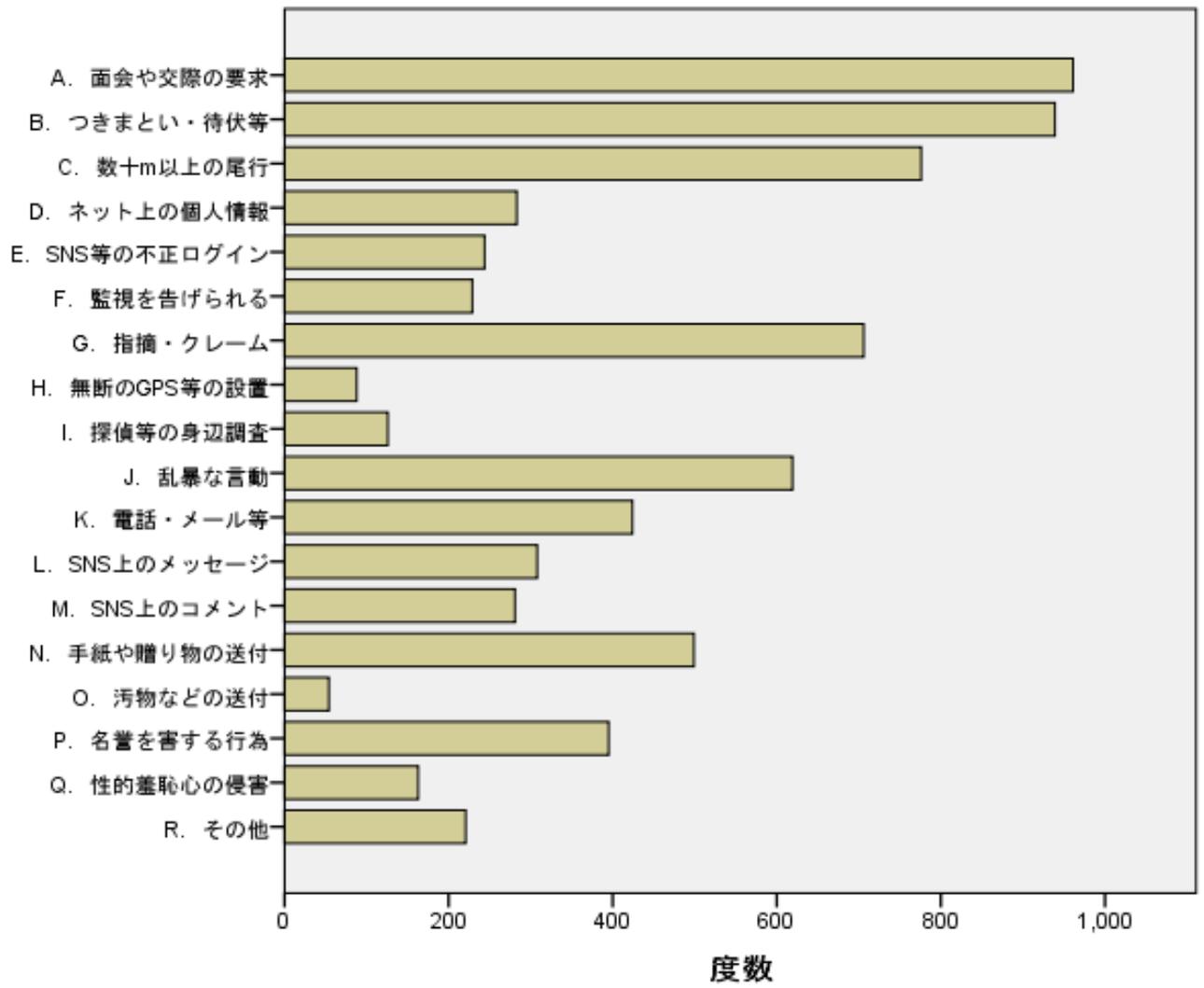
- 「A. 望まない面会や交際の執拗な要求」
- 「B. つきまとい、待ち伏せ、押し掛け、うろつき」
- 「C. 知らない人に数十メートル以上ついてこられた」
- 「D. インターネット上で個人情報を特定される」
- 「E. 特定の個人からSNS等に不正ログインされる」
- 「F. 監視していると告げられる」
- 「G. 度を越えた指摘やクレームを受ける」
- 「H. 無断でGPS端末を設置される、位置情報共有・追跡アプリをインストールされる」
- 「I. 探偵・興信所などを利用して身辺調査される」
- 「J. 繰り返し乱暴な言動を受ける」
- 「K. 連続した嫌がらせの電話・ファックス・電子メールなどの送信」
- 「L. SNSを通じた嫌がらせのメッセージの送信（DMやメッセージアプリなども含む）」
- 「M. SNSを通じた嫌がらせのコメントの投稿（リプライなども含む）」
- 「N. 望まない手紙や贈り物の送付」
- 「O. 汚物などの送付」
- 「P. あなたの名誉を害することを告げる行為」
- 「Q. 性的羞恥心の侵害（猥褻な文書や画像を繰り返し送信される、自らの性的な画像を同意なく発信されるなど）」
- 「R. その他」

問12\_1-18 被害経験の有無 の 度数分布表

	応答数		ケースのパーセン ト
	N	パーセント	
A. 面会や交際の要求	961	8.1%	14.3%
B. つきまとい・待伏等	939	7.9%	14.0%
C. 数十m以上の尾行	776	6.5%	11.6%
D. ネット上の個人情報	283	2.4%	4.2%
E. SNS等の不正ログイン	244	2.1%	3.6%
F. 監視を告げられる	229	1.9%	3.4%
G. 指摘・クレーム	706	5.9%	10.5%
H. 無断のGPS等の設置	88	0.7%	1.3%
I. 探偵等の身辺調査	126	1.1%	1.9%
J. 乱暴な言動	619	5.2%	9.2%
K. 電話・メール等	424	3.6%	6.3%
L. SNS上のメッセージ	308	2.6%	4.6%
M. SNS上のコメント	281	2.4%	4.2%
N. 手紙や贈り物の送付	499	4.2%	7.4%
O. 汚物などの送付	54	0.5%	0.8%
P. 名誉を害する行為	395	3.3%	5.9%
Q. 性的羞恥心の侵害	163	1.4%	2.4%
R. その他	221	1.9%	3.3%
どの被害も経験なし	4559	38.4%	68.0%
合計	11875	100.0%	177.1%

N=6706.

被害別の経験者数



## 2. 「被害経験」のクロス表

被害経験率を性別によって異なるかを集計した。

パーセントは、Satisficeを除く全調査対象者の男性・女性内それぞれでの被害経験率を示す。

集計の結果、どの被害も経験していない者の割合は男性75.1%、女性60.7%であり、全体として、男性よりも女性の方がつきまとい被害を経験していることがわかる。

調査対象者が女性であると特に A, B, C, N の被害経験率が高い傾向がある。

一方、G や、ネット上での被害 (D, L, M) は男性・女性の間で大きく異なっていない。

問12\_1-18 被害経験の有無 × 性別 のクロス表

		問1 性別		合計	
		男性	女性		
A. 面会や交際の要求	度数	325	636	961	
	Q1 内での割合 (%)	9.6%	19.2%		
B. つきまとい・待伏等	度数	293	646	939	
	Q1 内での割合 (%)	8.7%	19.5%		
C. 数十m以上の尾行	度数	172	604	776	
	Q1 内での割合 (%)	5.1%	18.2%		
D. ネット上の個人情報	度数	159	124	283	
	Q1 内での割合 (%)	4.7%	3.7%		
E. SNS等の不正ログイン	度数	139	105	244	
	Q1 内での割合 (%)	4.1%	3.2%		
F. 監視を告げられる	度数	117	112	229	
	Q1 内での割合 (%)	3.5%	3.4%		
問12_1-18 被害経験の有無	G. 指摘・クレーム	度数	374	332	706
		Q1 内での割合 (%)	11.0%	10.0%	
H. 無断のGPS等の設置	度数	60	28	88	
	Q1 内での割合 (%)	1.8%	0.8%		
I. 探偵等の身辺調査	度数	79	47	126	
	Q1 内での割合 (%)	2.3%	1.4%		
J. 乱暴な言動	度数	303	316	619	
	Q1 内での割合 (%)	8.9%	9.5%		
K. 電話・メール等	度数	179	245	424	
	Q1 内での割合 (%)	5.3%	7.4%		
L. SNS上のメッセージ	度数	152	156	308	
	Q1 内での割合 (%)	4.5%	4.7%		
M. SNS上のコメント	度数	155	126	281	
	Q1 内での割合 (%)	4.6%	3.8%		

N. 手紙や贈り物の送付	度数	172	327	499
	Q1 内での割合 (%)	5.1%	9.9%	
O. 汚物などの送付	度数	33	21	54
	Q1 内での割合 (%)	1.0%	0.6%	
P. 名誉を害する行為	度数	228	167	395
	Q1 内での割合 (%)	6.7%	5.0%	
Q. 性的羞恥心の侵害	度数	65	98	163
	Q1 内での割合 (%)	1.9%	3.0%	
R. その他	度数	111	110	221
	Q1 内での割合 (%)	3.3%	3.3%	
どの被害も経験なし	度数	2544	2015	4559
	Q1 内での割合 (%)	75.1%	60.7%	
合計	度数	3387	3319	6706

パーセンテージは、Satisficeを除く全調査対象者の男性と女性をそれぞれ分母とする列パーセントである。

N=6706.

### 3. 「被害の継続期間」の平均値・中央値

特定の被害を受けた経験（被害経験）がどの程度の期間継続するかを集計した。

Satisficeを除くそれぞれの被害経験者に、被害が継続した期間（月単位）が最長のものをたずねている。

集計の結果、現行法で規制の対象とされてきた A, B のつきまとい被害は、平均値で約6ヶ月、中央値で3ヶ月継続することがわかる。

現行法に含まれない被害のうちIは平均値・中央値ともに相対的に短いものの、Hは平均値で約5ヶ月、中央値で3ヶ月と、被害の継続期間は A, B に近い。

さらに、SNS上での被害 L, M であっても、特に L の被害は A と同程度継続することが確認できた。

なお、平均値の算出の際には、それぞれ上位1%タイルに属するケースを除外している。

最長の被害継続期間（月）の統計量

	A. 面会や交際の要求	B. つきまとい・待伏等	H. 無断のGPS等の設置	I. 探偵等の身辺調査	L. SNS上のメッセージ	M. SNS上のコメント
度数 有効	948	929	86	124	304	278
欠損値	5758	5777	6620	6582	6402	6428
平均値	5.92	6.61	4.95	3.54	6.07	5.33
中央値	3	3	3	1	3	2

#### 4. 「加害者との関係」の度数分布

被害を受けた経験（被害経験）ごとに加害者との関係を集計した。

「ケースのパーセント」はSatisficeを除く本調査対象者内で、その加害者から被害を受けた者の割合を示す。

##### 問15 「A. 望まない面会や交際の執拗な要求」

交際相手・元交際相手や、学校・職場・アルバイト先の関係者から被害を受けた者の割合が高い。

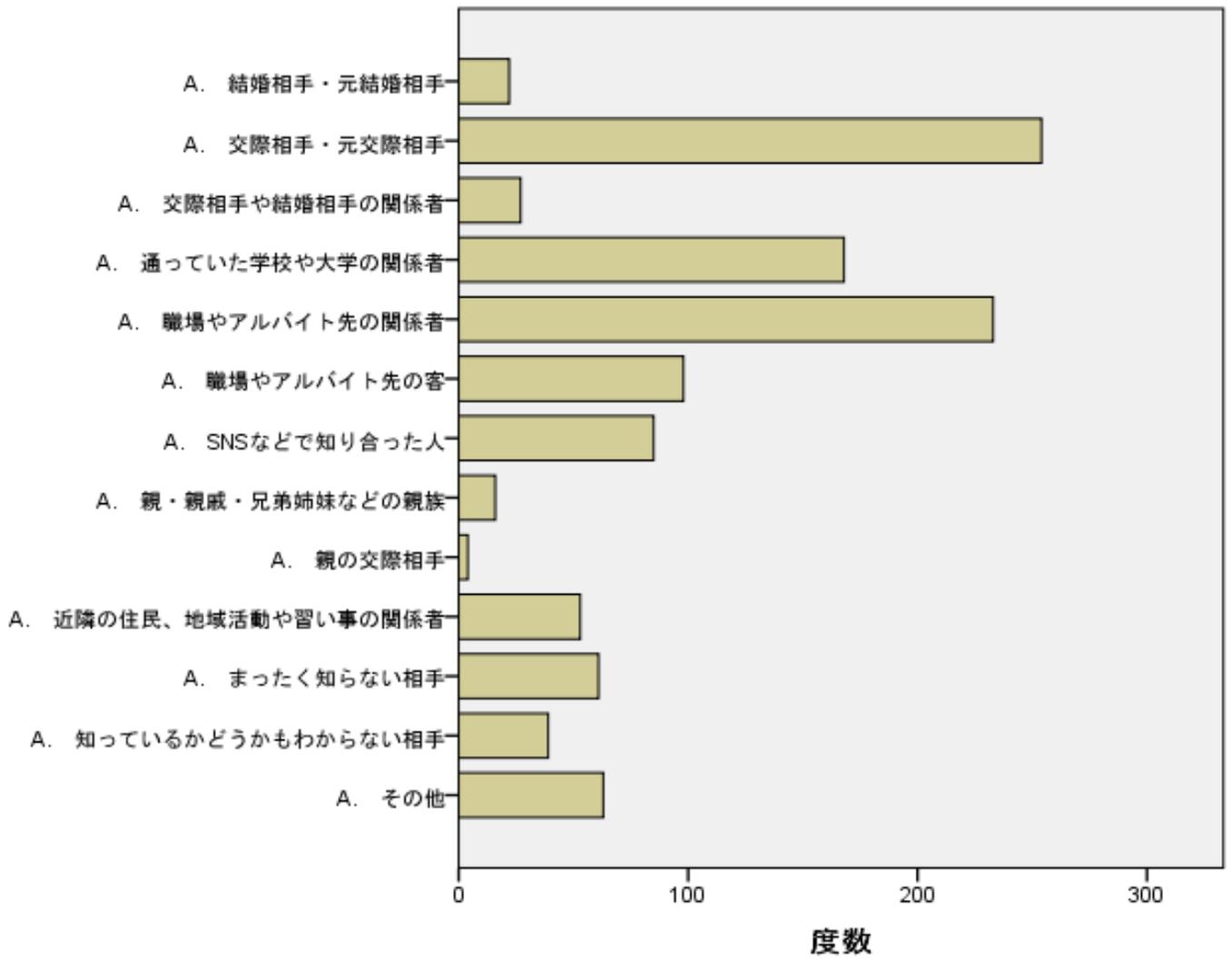
また、「結婚相手・元結婚相手・交際相手・元交際相手」以外からの被害を受けた者の割合を集計すると、Aの被害を経験した者の内72.0%（詳細な表については省略）に及ぶ。

さらに、Aの被害を経験した者の内24.8%（詳細な表については省略）は、特に関係性が薄いと考えられる「まったく知らない相手」「SNSなどで知り合った人」「職場やアルバイト先の客」の少なくとも一人以上から被害を受けた経験があると回答している。

問15A 「A. 面会や交際の要求」の加害者との関係の度数分布表

	応答数		ケースの
	N	パーセント	パーセント
結婚相手・元結婚相手	22	2.0%	2.3%
交際相手・元交際相手	254	22.6%	26.4%
交際相手や結婚相手の関係者	27	2.4%	2.8%
通っていた学校や大学の関係者	168	15.0%	17.5%
職場やアルバイト先の関係者	233	20.7%	24.2%
職場やアルバイト先の客	98	8.7%	10.2%
問15A SNSなどで知り合った人	85	7.6%	8.8%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	16	1.4%	1.7%
親の交際相手	4	0.4%	0.4%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	53	4.7%	5.5%
まったく知らない相手	61	5.4%	6.3%
知っているかどうか分からない相手	39	3.5%	4.1%
その他	63	5.6%	6.6%
合計	1123	100.0%	116.9%

N=961.



問15「B. つきまとい、待ち伏せ、押し掛け、うろつき」

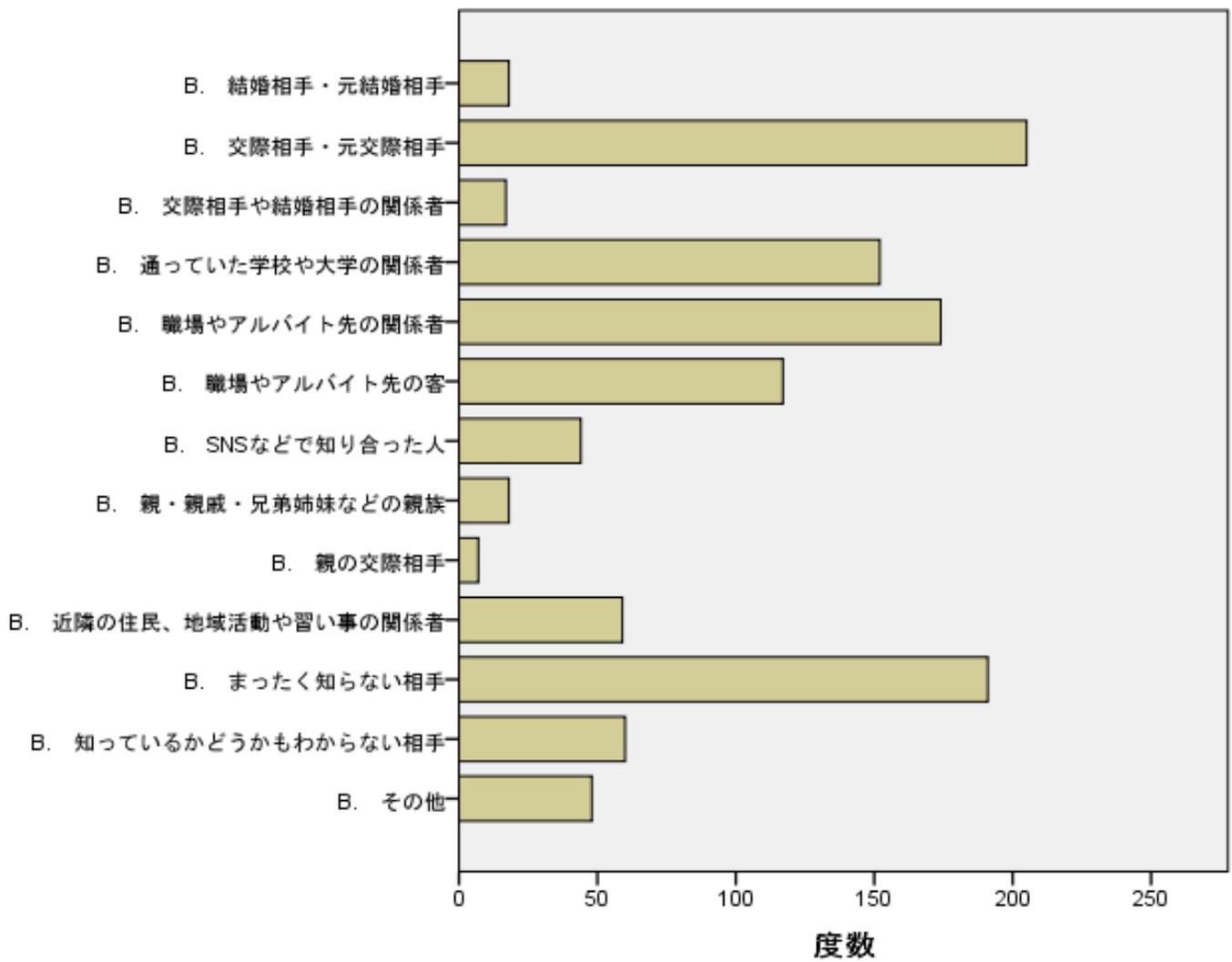
Aと同様、交際相手・元交際相手や学校・職場・アルバイト先の関係者から被害を受けた者の割合が高い。加えて、まったく知らない相手から被害を受けた者の割合も高かった。

Aと同様、関係性が薄いと考えられる「まったく知らない相手」「SNSなどで知り合った人」「職場やアルバイト先の客」から被害を受けた経験があると回答した者の割合を集計したところ、Bの被害を経験した者の内、35.7%（詳細な表については省略）がそれにあたる。

問15B 「B. つきまとい・待伏等」の加害者との関係の度数分布表

	応答数		ケースの パーセント
	N	パーセント	
結婚相手・元結婚相手	18	1.6%	1.9%
交際相手・元交際相手	205	18.5%	21.8%
交際相手や結婚相手の関係者	17	1.5%	1.8%
通っていた学校や大学の関係者	152	13.7%	16.2%
職場やアルバイト先の関係者	174	15.7%	18.5%
職場やアルバイト先の客	117	10.5%	12.5%
問15B SNSなどで知り合った人	44	4.0%	4.7%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	18	1.6%	1.9%
親の交際相手	7	0.6%	0.7%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	59	5.3%	6.3%
まったく知らない相手	191	17.2%	20.3%
知っているかどうか分からない相手	60	5.4%	6.4%
その他	48	4.3%	5.1%
合計	1110	100.0%	118.2%

N=939.



問15「D. インターネット上で個人情報を特定される」

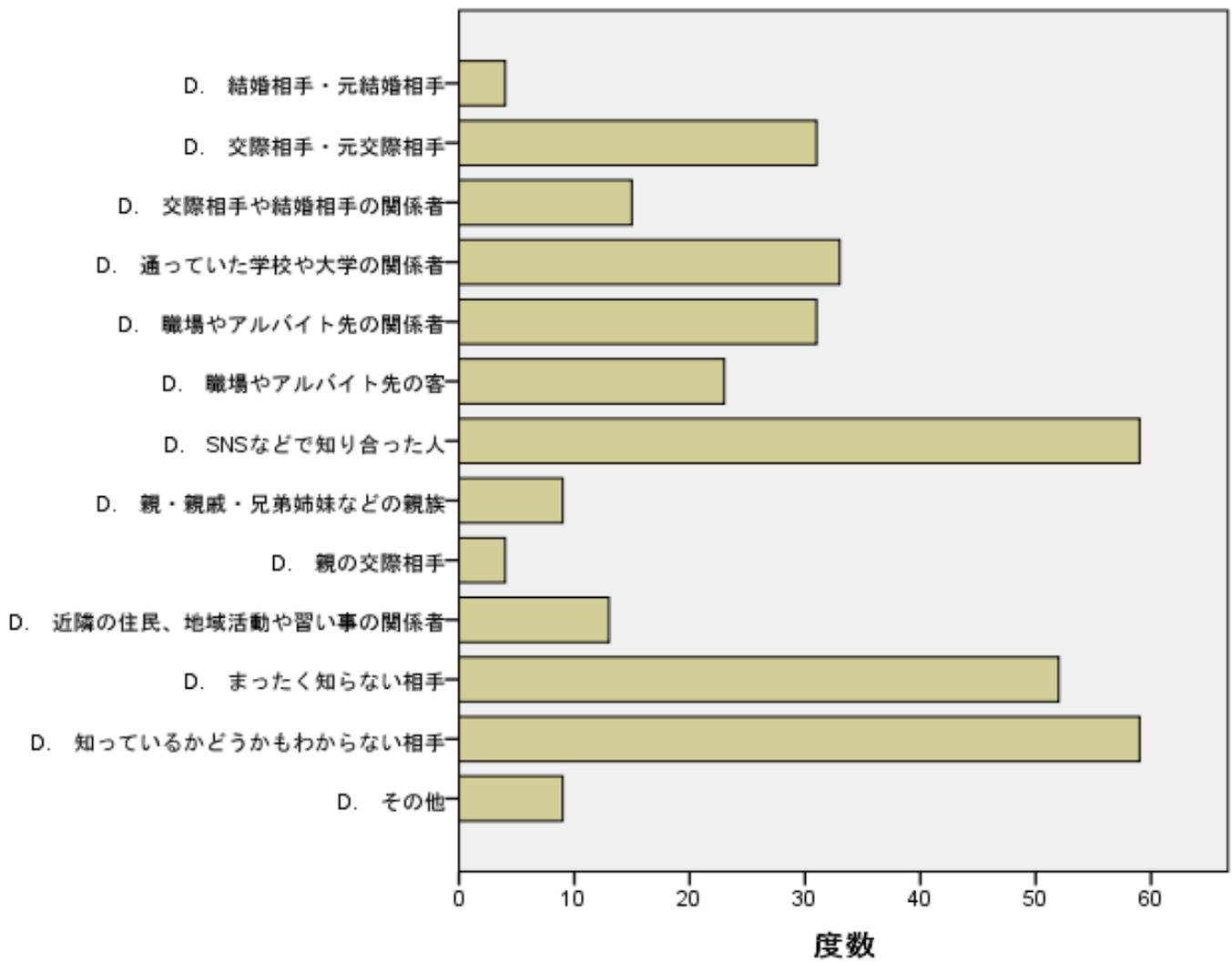
SNSなどで知り合った人や知らない相手から被害を受けた者の割合が高い。

加えて、交際相手・元交際相手や学校・職場・アルバイト先の関係者から被害を受けた者もみられた。

問15D 「D. ネット上の個人情報」の加害者との関係 の 度数分布表

	応答数		ケースの パーセント
	N	パーセント	
結婚相手・元結婚相手	4	1.2%	1.4%
交際相手・元交際相手	31	9.1%	11.0%
交際相手や結婚相手の関係者	15	4.4%	5.3%
通っていた学校や大学の関係者	33	9.6%	11.7%
職場やアルバイト先の関係者	31	9.1%	11.0%
職場やアルバイト先の客	23	6.7%	8.1%
問15D SNSなどで知り合った人	59	17.3%	20.8%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	9	2.6%	3.2%
親の交際相手	4	1.2%	1.4%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	13	3.8%	4.6%
まったく知らない相手	52	15.2%	18.4%
知っているかどうか分からない相手	59	17.3%	20.8%
その他	9	2.6%	3.2%
合計	342	100.0%	120.8%

N=283.



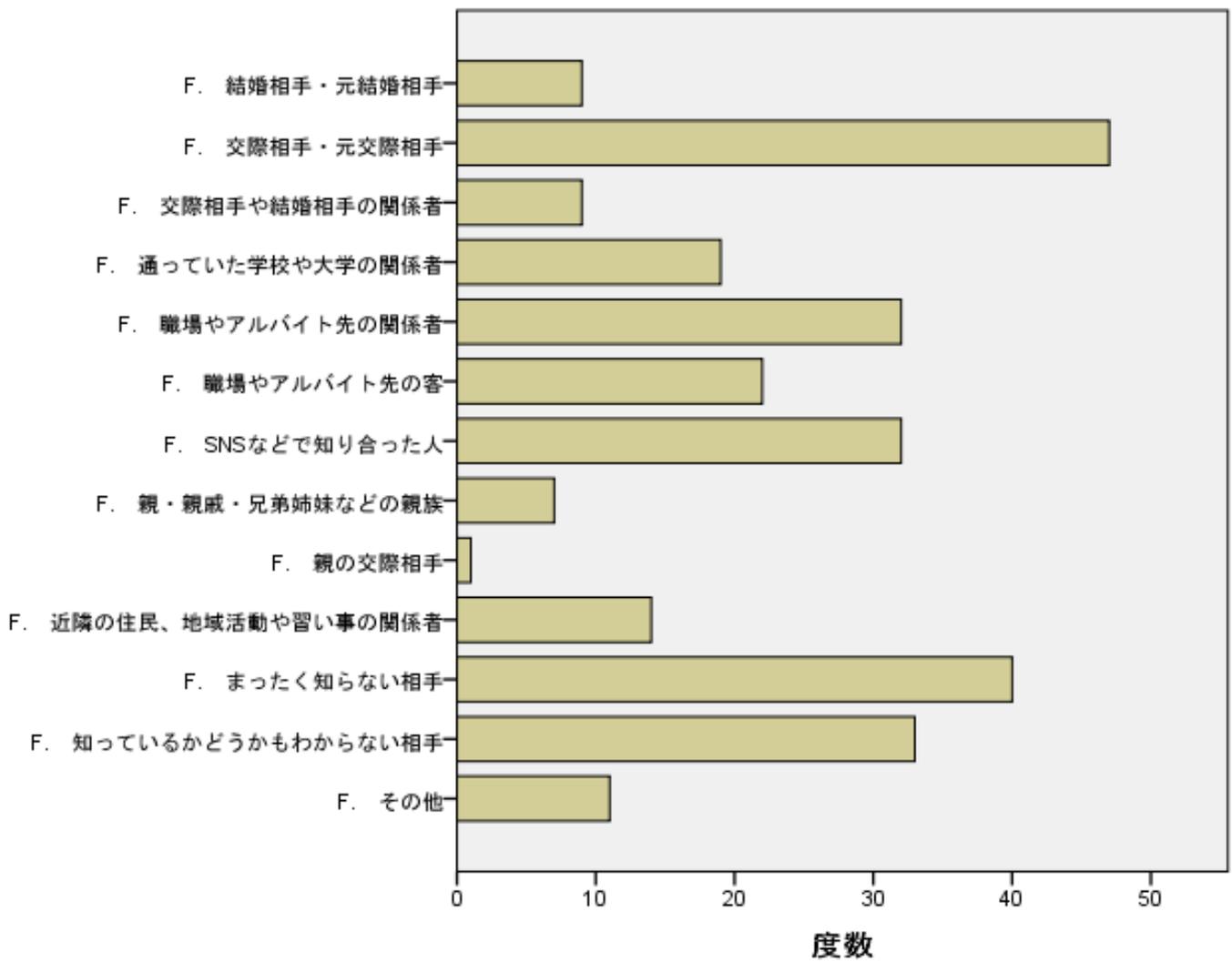
問15 「F. 監視していると告げられる」

交際相手・元交際相手や知らない相手から被害を受けた者の割合が高い。

問15F 「F. 監視を告げられる」の加害者との関係の度数分布表

	応答数		ケースの
	N	パーセント	パーセント
結婚相手・元結婚相手	9	3.3%	3.9%
交際相手・元交際相手	47	17.0%	20.5%
交際相手や結婚相手の関係者	9	3.3%	3.9%
通っていた学校や大学の関係者	19	6.9%	8.3%
職場やアルバイト先の関係者	32	11.6%	14.0%
職場やアルバイト先の客	22	8.0%	9.6%
問15F SNSなどで知り合った人	32	11.6%	14.0%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	7	2.5%	3.1%
親の交際相手	1	0.4%	0.4%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	14	5.1%	6.1%
まったく知らない相手	40	14.5%	17.5%
知っているかどうか分からない相手	33	12.0%	14.4%
その他	11	4.0%	4.8%
合計	276	100.0%	120.5%

N=229.



問15 「H. 無断でGPS端末を設置される、位置情報共有・追跡アプリをインストールされる」

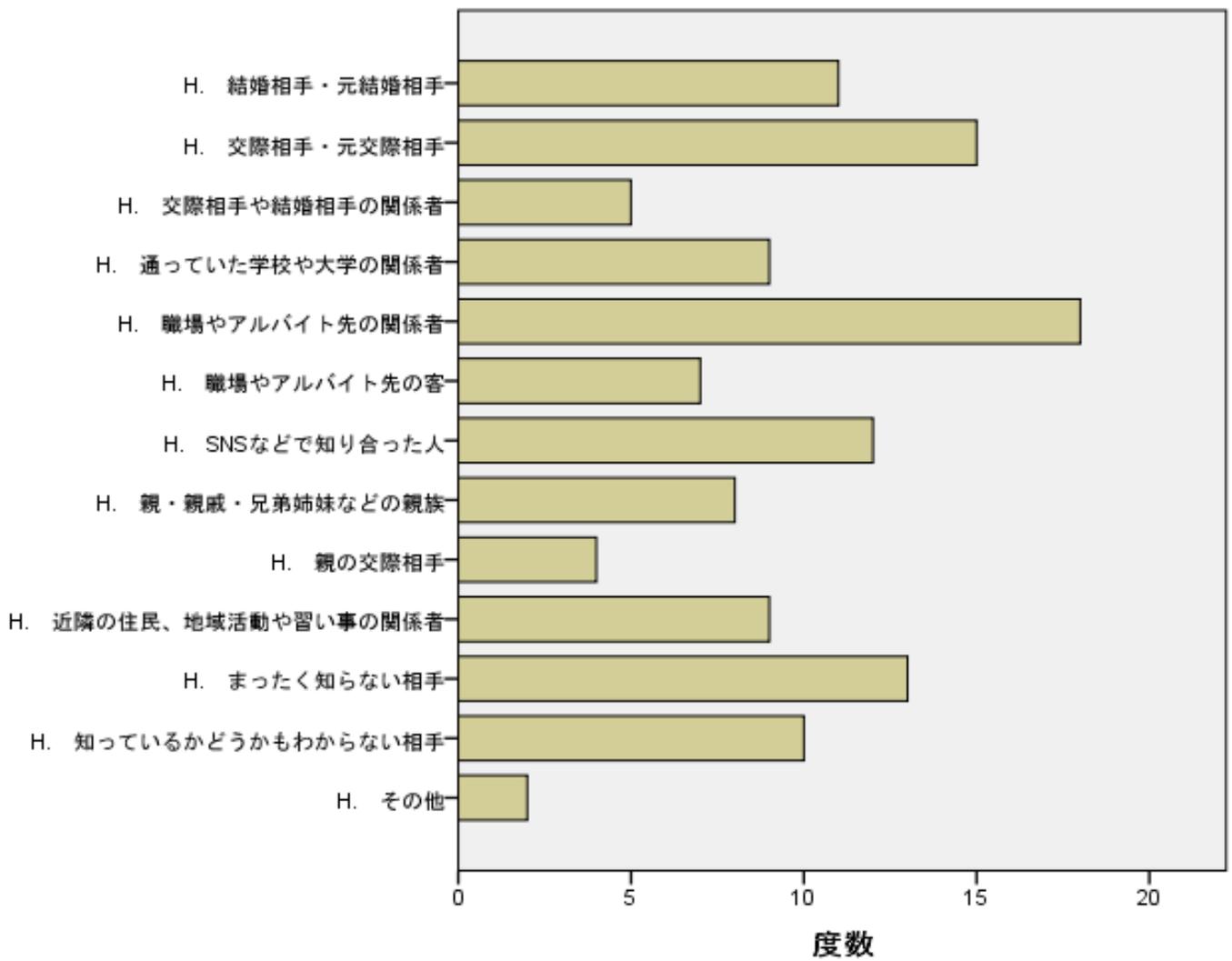
結婚相手・元結婚相手・交際相手・元交際相手・親族だけでなく、職場・アルバイト先の関係者や知らない相手から被害を受けた者もみられた。

実際に、結婚相手・元結婚相手・交際相手・元交際相手以外からの被害を受けた経験がある人の割合は、Hの被害を経験した者の内72.7%（詳細な表については省略）であった。

問15H 「H. 無断のGPS等の設置」の加害者との関係の度数分布表

	応答数		ケースの
	N	パーセント	パーセント
結婚相手・元結婚相手	11	8.9%	12.5%
交際相手・元交際相手	15	12.2%	17.0%
交際相手や結婚相手の関係者	5	4.1%	5.7%
通っていた学校や大学の関係者	9	7.3%	10.2%
職場やアルバイト先の関係者	18	14.6%	20.5%
職場やアルバイト先の客	7	5.7%	8.0%
問15H SNSなどで知り合った人	12	9.8%	13.6%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	8	6.5%	9.1%
親の交際相手	4	3.3%	4.5%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	9	7.3%	10.2%
まったく知らない相手	13	10.6%	14.8%
知っているかどうか分からない相手	10	8.1%	11.4%
その他	2	1.6%	2.3%
合計	123	100.0%	139.8%

N=88.



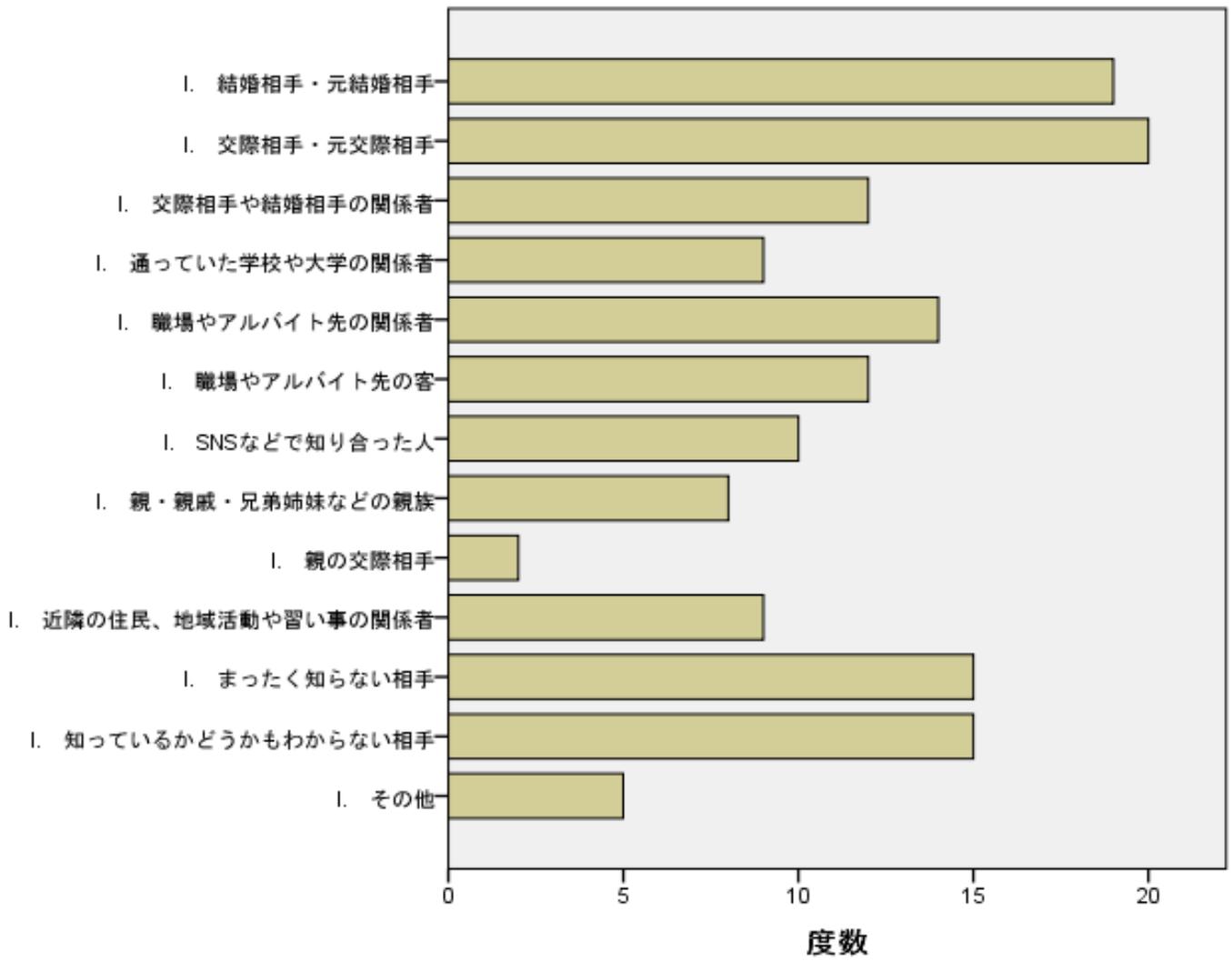
問15 「I. 探偵・興信所などを利用して身辺調査される」

結婚相手・元結婚相手・交際相手・元交際相手やその関係者から被害を受けた者が多くみられた。

問15I 「I. 探偵等の身辺調査」の加害者との関係の度数分布表

	応答数		ケースの
	N	パーセント	パーセント
結婚相手・元結婚相手	19	12.7%	15.1%
交際相手・元交際相手	20	13.3%	15.9%
交際相手や結婚相手の関係者	12	8.0%	9.5%
通っていた学校や大学の関係者	9	6.0%	7.1%
職場やアルバイト先の関係者	14	9.3%	11.1%
職場やアルバイト先の客	12	8.0%	9.5%
問15I SNSなどで知り合った人	10	6.7%	7.9%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	8	5.3%	6.3%
親の交際相手	2	1.3%	1.6%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	9	6.0%	7.1%
まったく知らない相手	15	10.0%	11.9%
知っているかどうか分からない相手	15	10.0%	11.9%
その他	5	3.3%	4.0%
合計	150	100.0%	119.0%

N=126.



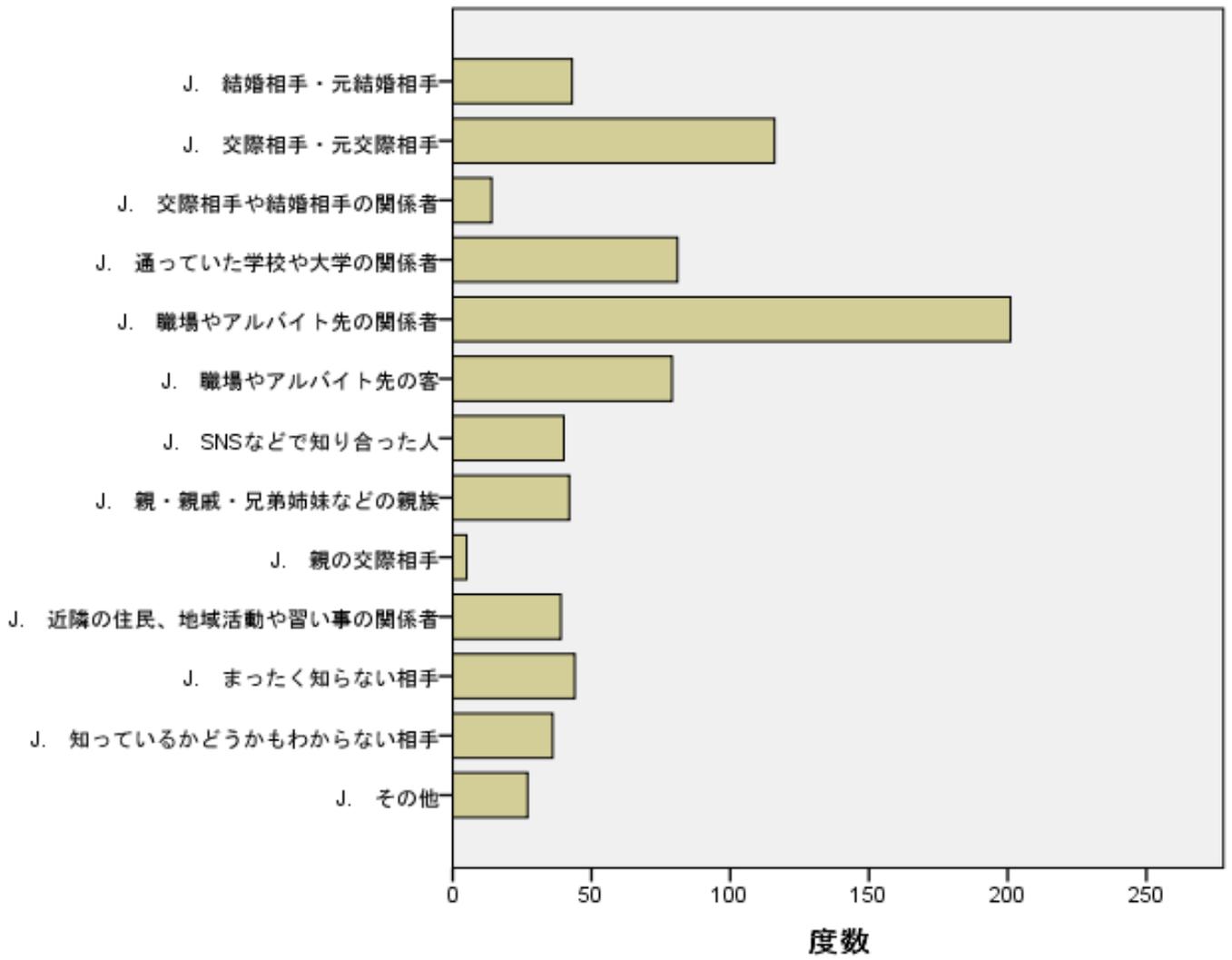
問15 「J. 繰り返し乱暴な言動を受ける」

交際相手・元交際相手や職場・アルバイト先の関係者から被害を受けた者の割合が高い。

問15J 「J. 乱暴な言動」の加害者との関係の度数分布表

	応答数		ケースの
	N	パーセント	パーセント
結婚相手・元結婚相手	43	5.6%	6.9%
交際相手・元交際相手	116	15.1%	18.7%
交際相手や結婚相手の関係者	14	1.8%	2.3%
通っていた学校や大学の関係者	81	10.6%	13.1%
職場やアルバイト先の関係者	201	26.2%	32.5%
職場やアルバイト先の客	79	10.3%	12.8%
問15J SNSなどで知り合った人	40	5.2%	6.5%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	42	5.5%	6.8%
親の交際相手	5	0.7%	0.8%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	39	5.1%	6.3%
まったく知らない相手	44	5.7%	7.1%
知っているかどうか分からない相手	36	4.7%	5.8%
その他	27	3.5%	4.4%
合計	767	100.0%	123.9%

N=619.



問15 「K. 連続した嫌がらせの電話・ファックス・電子メールなどの送信」

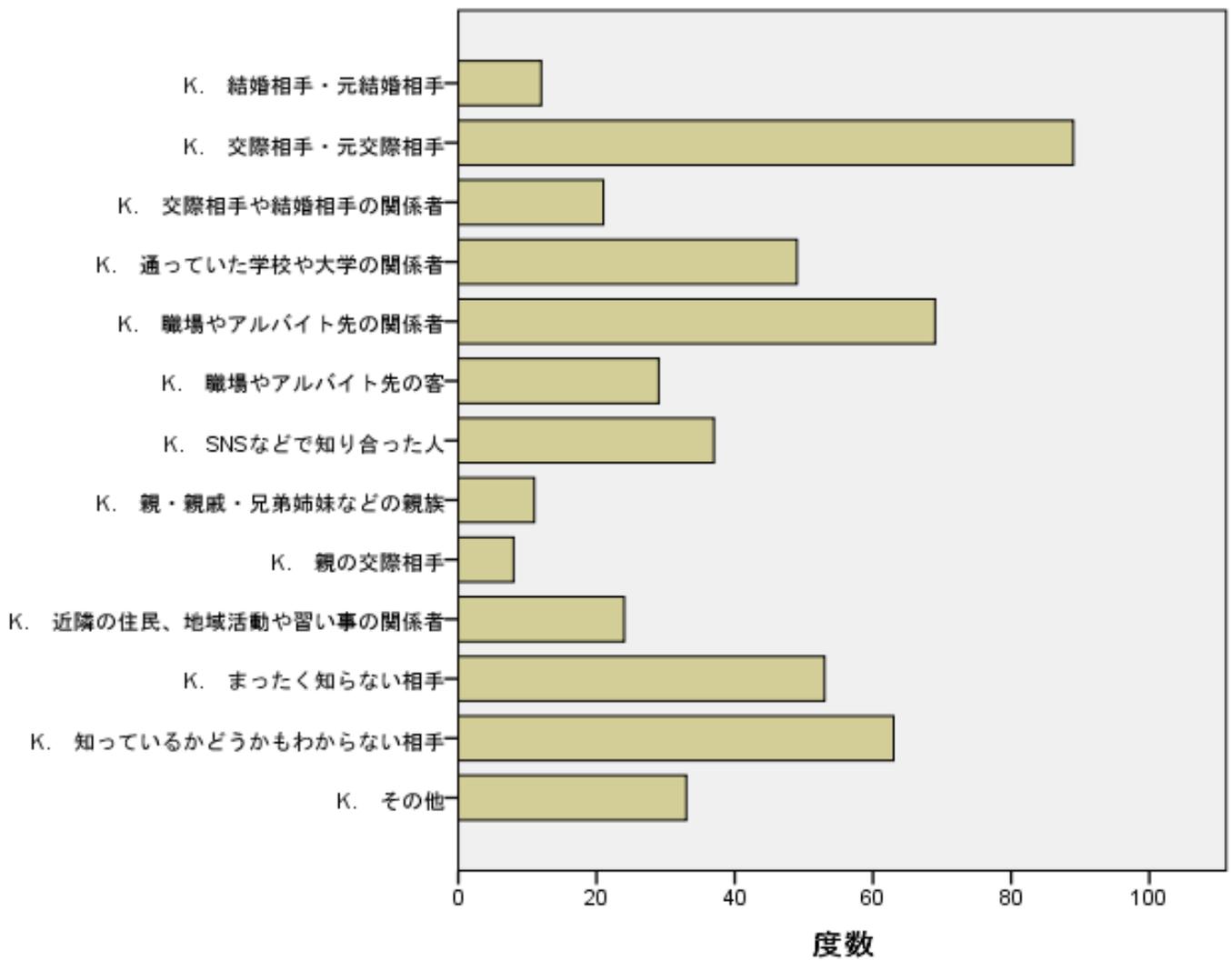
交際相手・元交際相手や職場・アルバイト先の関係者から被害を受けた者の割合が高い。

知らない相手から被害を受けた者も一定程度みられた。

問15K 「K. 電話・メール等」の加害者との関係の度数分布表

	応答数		ケースの
	N	パーセント	パーセント
結婚相手・元結婚相手	12	2.4%	2.8%
交際相手・元交際相手	89	17.9%	21.0%
交際相手や結婚相手の関係者	21	4.2%	5.0%
通っていた学校や大学の関係者	49	9.8%	11.6%
職場やアルバイト先の関係者	69	13.9%	16.3%
職場やアルバイト先の客	29	5.8%	6.8%
問15K SNSなどで知り合った人	37	7.4%	8.7%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	11	2.2%	2.6%
親の交際相手	8	1.6%	1.9%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	24	4.8%	5.7%
まったく知らない相手	53	10.6%	12.5%
知っているかどうか分からない相手	63	12.7%	14.9%
その他	33	6.6%	7.8%
合計	498	100.0%	117.5%

N=424.



問15 「L. SNSを通じた嫌がらせのメッセージの送信（DMやメッセージアプリなども含む）」

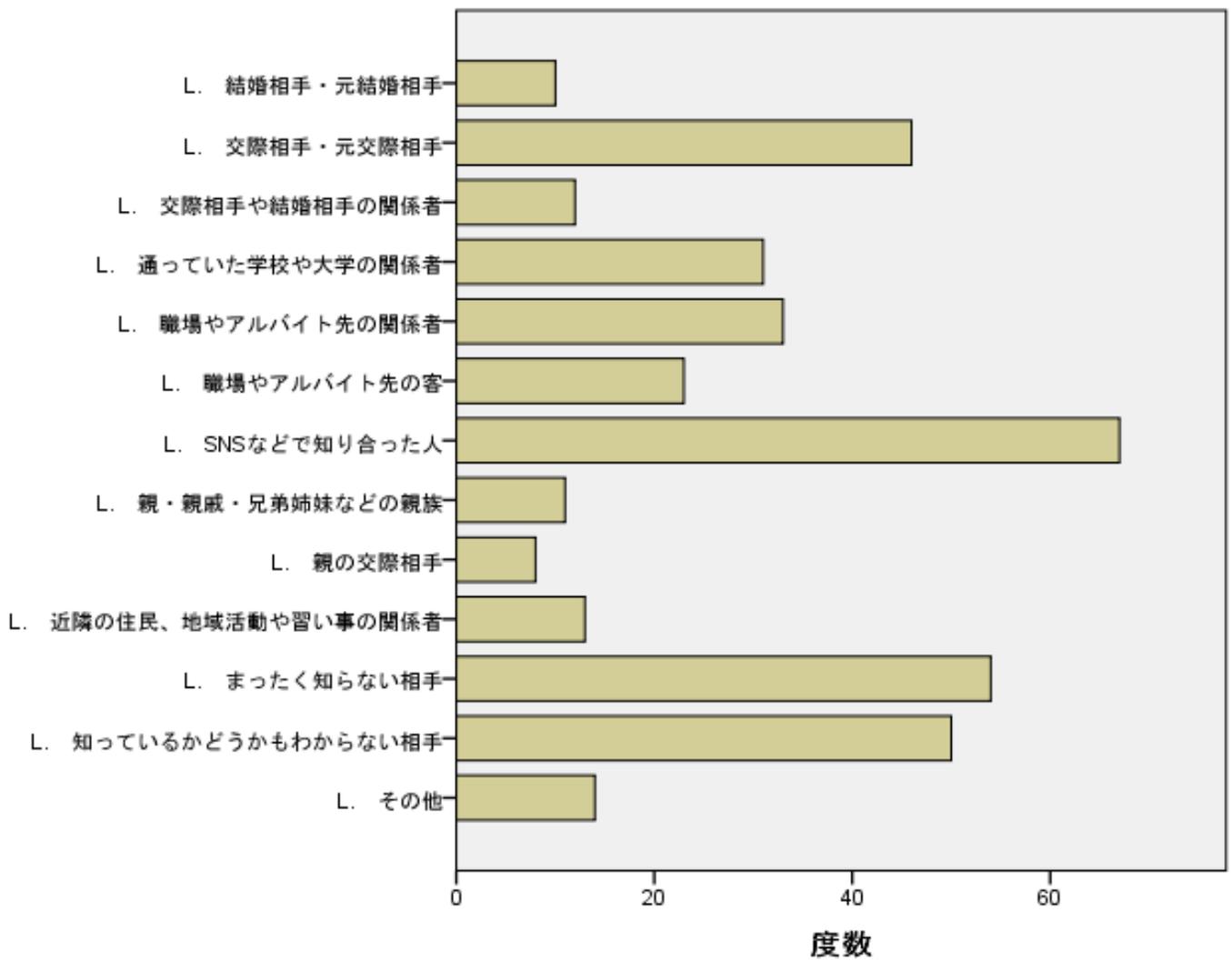
SNSなどで知り合った人・知らない相手から被害を受けた者の割合が高い。

交際相手・元交際相手から被害を受けた者も一定数みられた。

問15L 「L. SNS上のメッセージ」の加害者との関係の度数分布表

	応答数		ケースの
	N	パーセント	パーセント
結婚相手・元結婚相手	10	2.7%	3.2%
交際相手・元交際相手	46	12.4%	14.9%
交際相手や結婚相手の関係者	12	3.2%	3.9%
通っていた学校や大学の関係者	31	8.3%	10.1%
職場やアルバイト先の関係者	33	8.9%	10.7%
職場やアルバイト先の客	23	6.2%	7.5%
問15L SNSなどで知り合った人	67	18.0%	21.8%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	11	3.0%	3.6%
親の交際相手	8	2.2%	2.6%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	13	3.5%	4.2%
まったく知らない相手	54	14.5%	17.5%
知っているかどうか分からない相手	50	13.4%	16.2%
その他	14	3.8%	4.5%
合計	372	100.0%	120.8%

N=308.



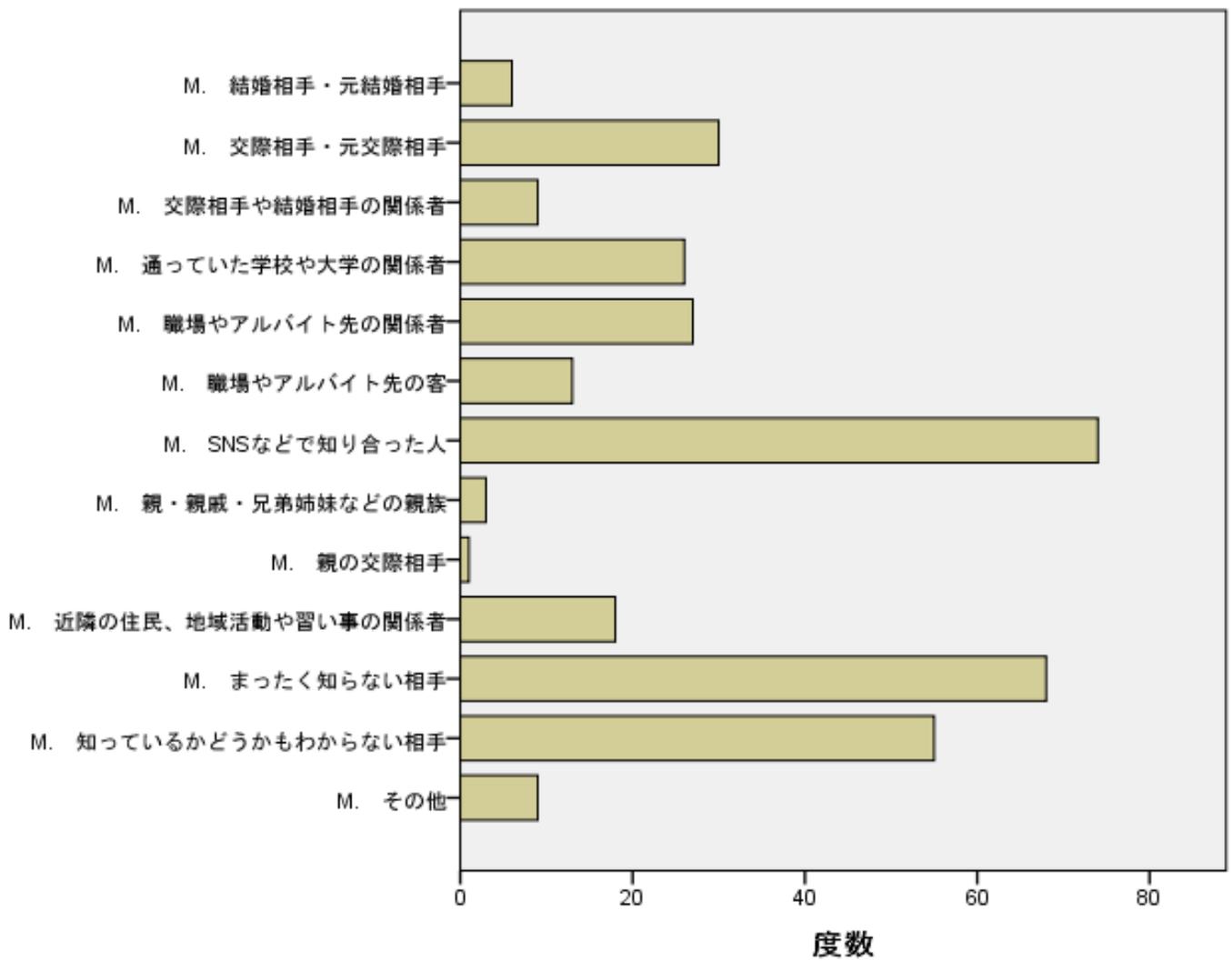
問15 「M. SNSを通じた嫌がらせのコメントの投稿（リプライなども含む）」

SNSなどで知り合った人・知らない相手から被害を受けた者の割合が高い。

問15M 「M. SNS上のコメント」の加害者との関係の度数分布表

	応答数		ケースの パーセント
	N	パーセント	
結婚相手・元結婚相手	6	1.8%	2.1%
交際相手・元交際相手	30	8.8%	10.7%
交際相手や結婚相手の関係者	9	2.7%	3.2%
通っていた学校や大学の関係者	26	7.7%	9.3%
職場やアルバイト先の関係者	27	8.0%	9.6%
職場やアルバイト先の客	13	3.8%	4.6%
問15M SNSなどで知り合った人	74	21.8%	26.3%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	3	0.9%	1.1%
親の交際相手	1	0.3%	0.4%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	18	5.3%	6.4%
まったく知らない相手	68	20.1%	24.2%
知っているかどうか分からない相手	55	16.2%	19.6%
その他	9	2.7%	3.2%
合計	339	100.0%	120.6%

N=281.



問15 「N. 望まない手紙や贈り物の送付」

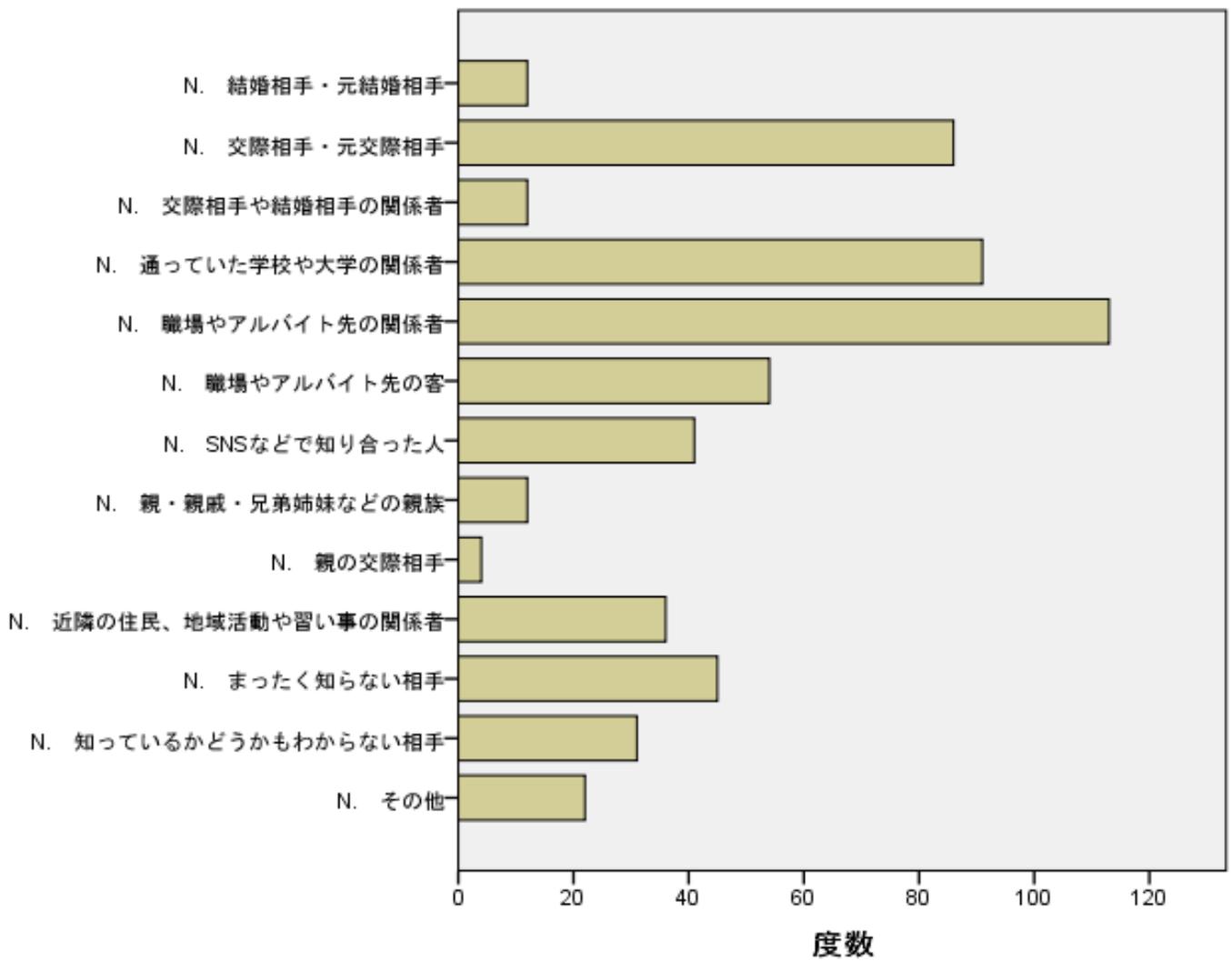
学校・職場・アルバイト先の関係者や交際相手・元交際相手から被害を受けた者の割合が高い。

職場・アルバイト先の客や知らない相手から被害を受けた者も一定数みられた。

問15N 「N. 手紙や贈り物の送付」の加害者との関係の度数分布表

	応答数		ケースの パーセント
	N	パーセント	
結婚相手・元結婚相手	12	2.1%	2.4%
交際相手・元交際相手	86	15.4%	17.2%
交際相手や結婚相手の関係者	12	2.1%	2.4%
通っていた学校や大学の関係者	91	16.3%	18.2%
職場やアルバイト先の関係者	113	20.2%	22.6%
職場やアルバイト先の客	54	9.7%	10.8%
問15N SNSなどで知り合った人	41	7.3%	8.2%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	12	2.1%	2.4%
親の交際相手	4	0.7%	0.8%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	36	6.4%	7.2%
まったく知らない相手	45	8.1%	9.0%
知っているかどうか分からない相手	31	5.5%	6.2%
その他	22	3.9%	4.4%
合計	559	100.0%	112.0%

N=499.



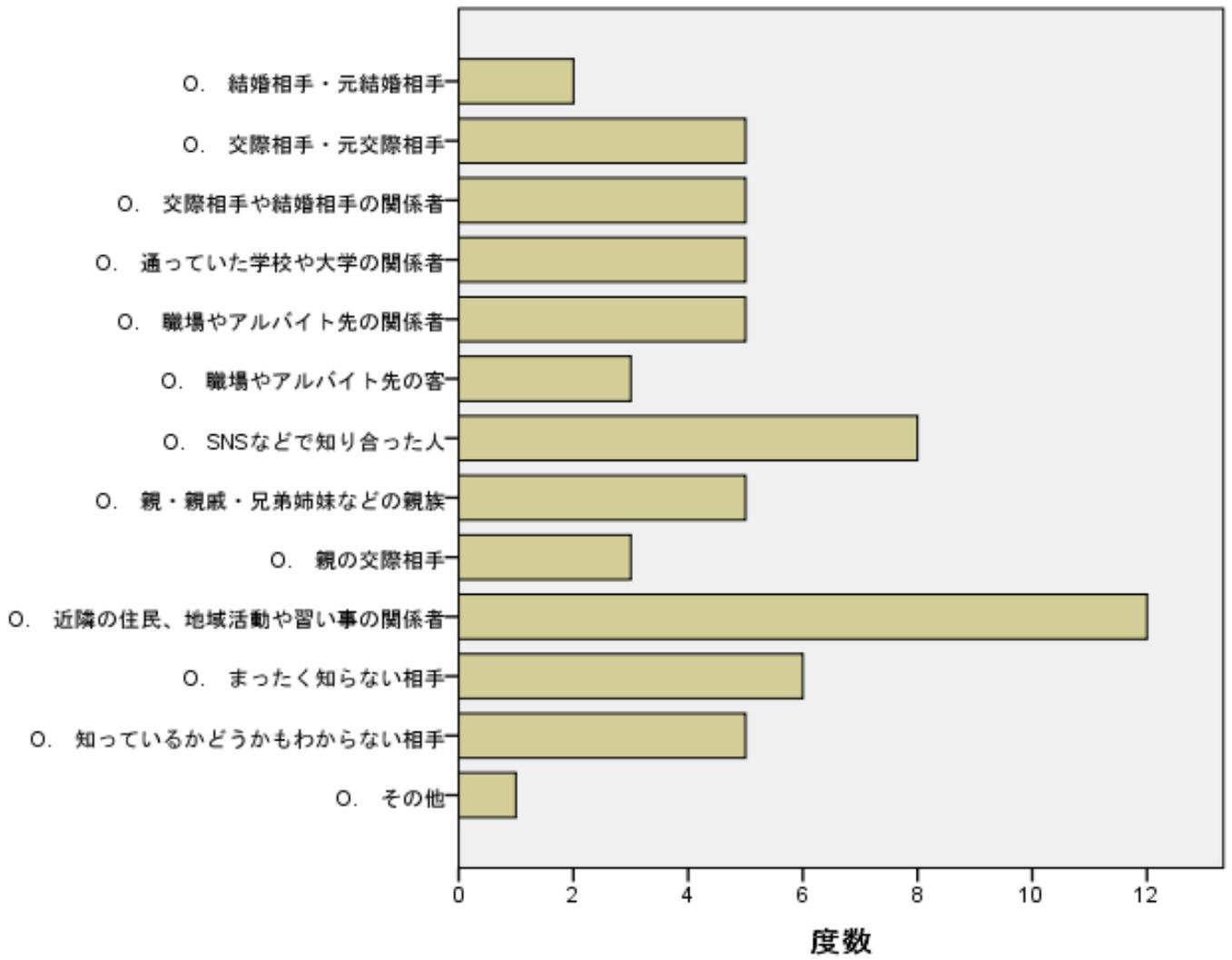
問15「O. 汚物などの送付」

近隣の住民・地域活動や習い事の関係者から被害を受けた者の割合が高い。

問150 「O. 汚物などの送付」の加害者との関係の度数分布表

	応答数		ケースの パーセント
	N	パーセント	
結婚相手・元結婚相手	2	3.1%	3.7%
交際相手・元交際相手	5	7.7%	9.3%
交際相手や結婚相手との関係者	5	7.7%	9.3%
通っていた学校や大学の関係者	5	7.7%	9.3%
職場やアルバイト先との関係者	5	7.7%	9.3%
職場やアルバイト先の客	3	4.6%	5.6%
問150 SNSなどで知り合った人	8	12.3%	14.8%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	5	7.7%	9.3%
親の交際相手	3	4.6%	5.6%
近隣の住民、地域活動や習い事との関係者	12	18.5%	22.2%
まったく知らない相手	6	9.2%	11.1%
知っているかどうか分からない相手	5	7.7%	9.3%
その他	1	1.5%	1.9%
合計	65	100.0%	120.4%

N=54.



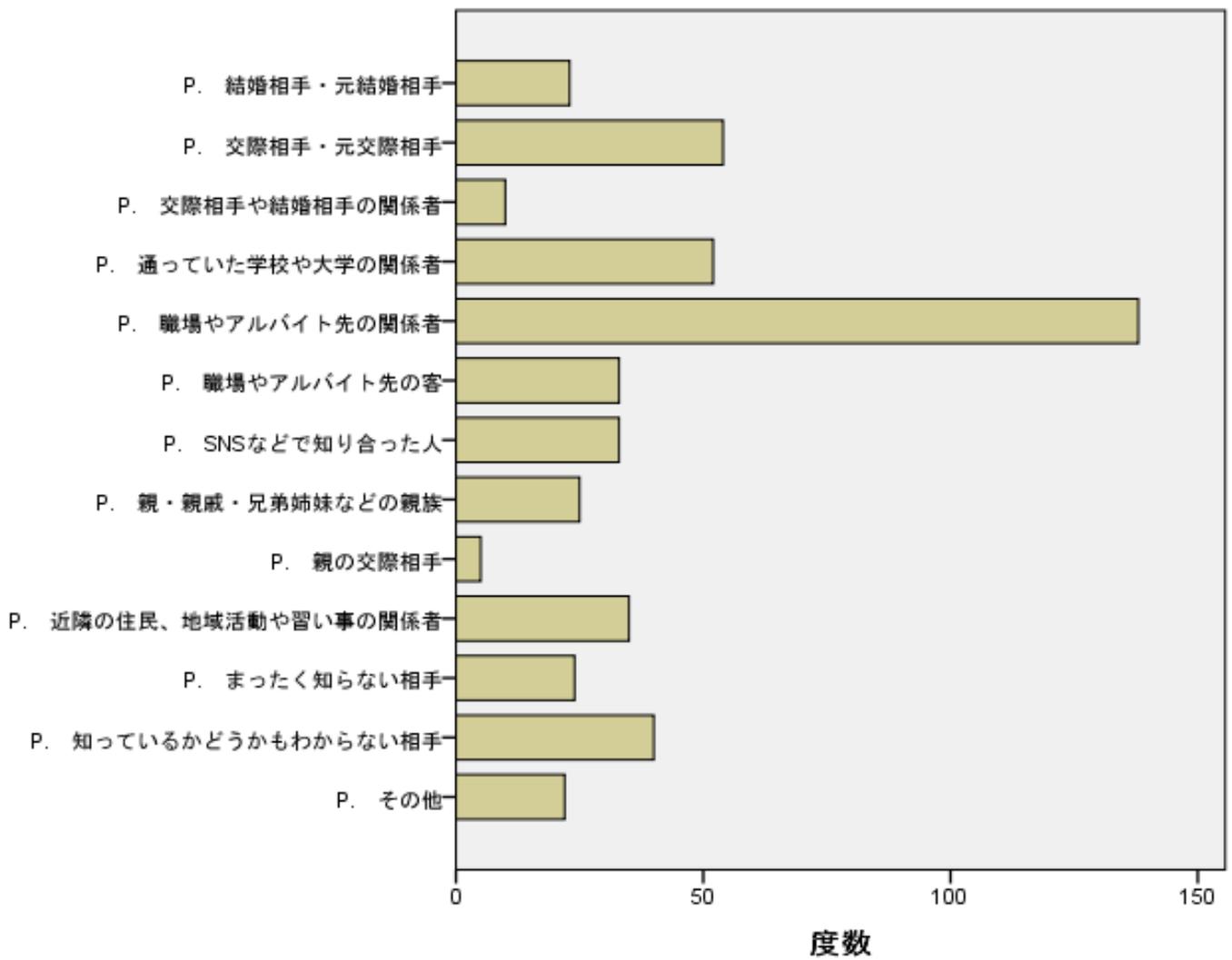
問15 「P. あなたの名誉を害することを告げる行為」

職場・アルバイト先の関係者から被害を受けた者の割合が高い。

問15P 「P. 名誉を害する行為」の加害者との関係 の 度数分布表

	応答数		ケースの
	N	パーセント	パーセント
結婚相手・元結婚相手	23	4.7%	5.8%
交際相手・元交際相手	54	10.9%	13.7%
交際相手や結婚相手の関係者	10	2.0%	2.5%
通っていた学校や大学の関係者	52	10.5%	13.2%
職場やアルバイト先の関係者	138	27.9%	34.9%
職場やアルバイト先の客	33	6.7%	8.4%
問15P SNSなどで知り合った人	33	6.7%	8.4%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	25	5.1%	6.3%
親の交際相手	5	1.0%	1.3%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	35	7.1%	8.9%
まったく知らない相手	24	4.9%	6.1%
知っているかどうか分からない相手	40	8.1%	10.1%
その他	22	4.5%	5.6%
合計	494	100.0%	125.1%

N=395.



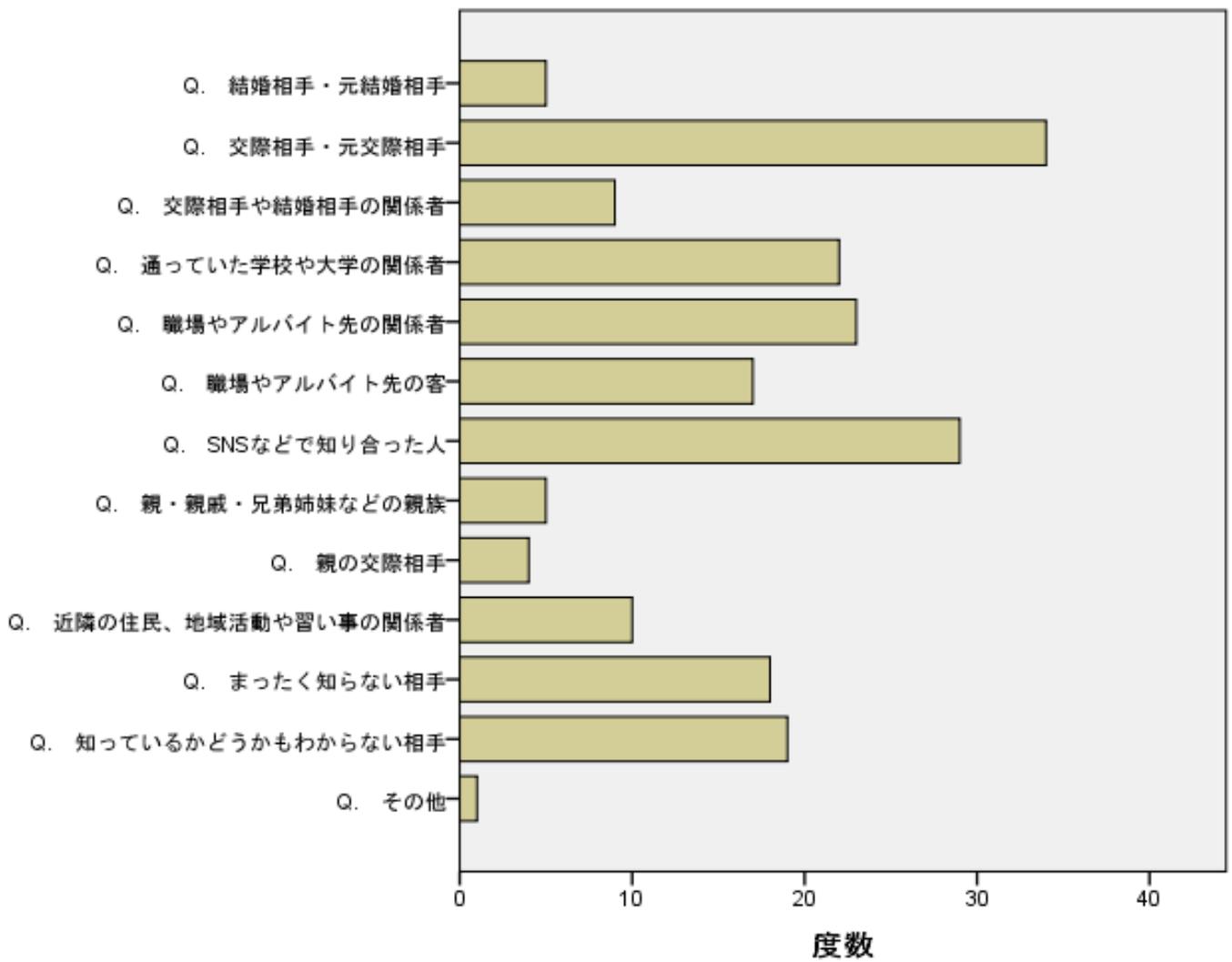
問15「Q. 性的羞恥心の侵害（猥褻な文書や画像を繰り返し送信される、自らの性的な画像を同意なく発信されるなど）」

交際相手・元交際相手や、学校・職場・アルバイト先の関係者からの被害、SNSなどで知り合った人からの被害が多くみられた。

問15Q 「Q. 性的羞恥心の侵害」の加害者との関係 の 度数分布表

	応答数		ケースの
	N	パーセント	パーセント
結婚相手・元結婚相手	5	2.6%	3.1%
交際相手・元交際相手	34	17.3%	20.9%
交際相手や結婚相手の関係者	9	4.6%	5.5%
通っていた学校や大学の関係者	22	11.2%	13.5%
職場やアルバイト先の関係者	23	11.7%	14.1%
職場やアルバイト先の客	17	8.7%	10.4%
問15Q SNSなどで知り合った人	29	14.8%	17.8%
親・親戚・兄弟姉妹などの親族	5	2.6%	3.1%
親の交際相手	4	2.0%	2.5%
近隣の住民、地域活動や習い事の関係者	10	5.1%	6.1%
まったく知らない相手	18	9.2%	11.0%
知っているかどうか分からない相手	19	9.7%	11.7%
その他	1	0.5%	0.6%
合計	196	100.0%	120.2%

N=163.



## 5. 「被害についての相談の有無・相談の結果」の度数分布

それぞれの被害経験を個人や機関に相談したことがあるか、その結果被害が解決したかを集計した。

相談の有無／相談の結果の「パーセント」は、Satisficeを除く全調査対象者内での割合を示す。

相談の有無の「有効パーセント」は、Satisficeを除く被害経験者内での割合を示す。

相談の結果の「有効パーセント」は、上記の「相談をした」者のなかで解決した／しなかった割合を示す。

集計の結果、全体として被害経験者の内、49.5～68.2%が特定の相手・機関につきまといなどの被害を相談しており、そのうち31.6～59.4%が相談後に被害が解決している。

反対に、被害経験者の内、31.8～50.5%は相談を諦める、あるいは検討していない状態である。

問17A「A. 面会や交際の要求」についての相談の有無

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント	
有効	相談を検討していない	259	3.9	27.0	27.0
	相談を諦めた	102	1.5	10.6	37.6
	相談をした	600	8.9	62.4	100.0
	合計	961	14.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	5745	85.7		
合計	6706	100.0			

問17A「A. 面会や交際の要求」についての相談の結果

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント	
有効	相談したが解決しなかった	246	3.7	41.0	41.0
	相談して解決した	354	5.3	59.0	100.0
	合計	600	8.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	6106	91.1		
合計	6706	100.0			

問17B「B. つきまとい・待伏等」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	241	3.6	25.7	25.7
	相談を諦めた	105	1.6	11.2	36.8
	相談をした	593	8.8	63.2	100.0
	合計	939	14.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	5767	86.0		
合計		6706	100.0		

問17B「B. つきまとい・待伏等」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	268	4.0	45.2	45.2
	相談して解決した	325	4.8	54.8	100.0
	合計	593	8.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	6113	91.2		
合計		6706	100.0		

問17D「D. ネット上の個人情報」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	87	1.3	30.7	30.7
	相談を諦めた	56	.8	19.8	50.5
	相談をした	140	2.1	49.5	100.0
	合計	283	4.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	6423	95.8		
合計		6706	100.0		

問17D「D. ネット上の個人情報」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	79	1.2	56.4	56.4
	相談して解決した	61	.9	43.6	100.0
	合計	140	2.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	6566	97.9		
合計		6706	100.0		

問17F「F. 監視を告げられる」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	57	.8	24.9	24.9
	相談を諦めた	43	.6	18.8	43.7
	相談をした	129	1.9	56.3	100.0
	合計	229	3.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	6477	96.6		
合計		6706	100.0		

問17F「F. 監視を告げられる」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	66	1.0	51.2	51.2
	相談して解決した	63	.9	48.8	100.0
	合計	129	1.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	6577	98.1		
合計		6706	100.0		

問17H「H. 無断のGPS等の設置」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	14	.2	15.9	15.9
	相談を諦めた	14	.2	15.9	31.8
	相談をした	60	.9	68.2	100.0
	合計	88	1.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	6618	98.7		
合計		6706	100.0		

問17H「H. 無断のGPS等の設置」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	31	.5	51.7	51.7
	相談して解決した	29	.4	48.3	100.0
	合計	60	.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	6646	99.1		
合計		6706	100.0		

問17I「I. 探偵等の身辺調査」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	44	.7	34.9	34.9
	相談を諦めた	18	.3	14.3	49.2
	相談をした	64	1.0	50.8	100.0
	合計	126	1.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	6580	98.1		
合計		6706	100.0		

問17I「I. 探偵等の身辺調査」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	26	.4	40.6	40.6
	相談して解決した	38	.6	59.4	100.0
	合計	64	1.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	6642	99.0		
合計		6706	100.0		

問17J「J. 乱暴な言動」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	145	2.2	23.4	23.4
	相談を諦めた	103	1.5	16.6	40.1
	相談をした	371	5.5	59.9	100.0
	合計	619	9.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	6087	90.8		
合計		6706	100.0		

問17J「J. 乱暴な言動」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	220	3.3	59.3	59.3
	相談して解決した	151	2.3	40.7	100.0
	合計	371	5.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	6335	94.5		
合計		6706	100.0		

問17K「K. 電話・メール等」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	109	1.6	25.7	25.7
	相談を諦めた	62	.9	14.6	40.3
	相談をした	253	3.8	59.7	100.0
	合計	424	6.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	6282	93.7		
合計		6706	100.0		

問17K「K. 電話・メール等」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	137	2.0	54.2	54.2
	相談して解決した	116	1.7	45.8	100.0
	合計	253	3.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	6453	96.2		
合計		6706	100.0		

問17L「L. SNS上のメッセージ」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	85	1.3	27.6	27.6
	相談を諦めた	55	.8	17.9	45.5
	相談をした	168	2.5	54.5	100.0
	合計	308	4.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	6398	95.4		
合計		6706	100.0		

問17L「L. SNS上のメッセージ」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	90	1.3	53.6	53.6
	相談して解決した	78	1.2	46.4	100.0
	合計	168	2.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	6538	97.5		
合計		6706	100.0		

問17M「M. SNS上のコメント」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	88	1.3	31.3	31.3
	相談を諦めた	45	.7	16.0	47.3
	相談をした	148	2.2	52.7	100.0
	合計	281	4.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	6425	95.8		
合計		6706	100.0		

問17M「M. SNS上のコメント」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	83	1.2	56.1	56.1
	相談して解決した	65	1.0	43.9	100.0
	合計	148	2.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	6558	97.8		
合計		6706	100.0		

問17N「N. 手紙や贈り物の送付」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	149	2.2	29.9	29.9
	相談を諦めた	53	.8	10.6	40.5
	相談をした	297	4.4	59.5	100.0
	合計	499	7.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	6207	92.6		
合計		6706	100.0		

問17N「N. 手紙や贈り物の送付」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	134	2.0	45.1	45.1
	相談して解決した	163	2.4	54.9	100.0
	合計	297	4.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	6409	95.6		
合計		6706	100.0		

問17O「O. 汚物などの送付」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	12	.2	22.2	22.2
	相談を諦めた	9	.1	16.7	38.9
	相談をした	33	.5	61.1	100.0
	合計	54	.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	6652	99.2		
合計		6706	100.0		

問17O「O. 汚物などの送付」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	22	.3	66.7	66.7
	相談して解決した	11	.2	33.3	100.0
	合計	33	.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	6673	99.5		
合計		6706	100.0		

問17P「P. 名誉を害する行為」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	88	1.3	22.3	22.3
	相談を諦めた	63	.9	15.9	38.2
	相談をした	244	3.6	61.8	100.0
	合計	395	5.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	6311	94.1		
合計		6706	100.0		

問17P「P. 名誉を害する行為」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	167	2.5	68.4	68.4
	相談して解決した	77	1.1	31.6	100.0
	合計	244	3.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	6462	96.4		
合計		6706	100.0		

問17Q「Q. 性的差恥心の侵害」についての相談の有無

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談を検討していない	50	.7	30.7	30.7
	相談を諦めた	23	.3	14.1	44.8
	相談をした	90	1.3	55.2	100.0
	合計	163	2.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	6543	97.6		
合計		6706	100.0		

問17Q「Q. 性的差恥心の侵害」についての相談の結果

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	相談したが解決しなかった	48	.7	53.3	53.3
	相談して解決した	42	.6	46.7	100.0
	合計	90	1.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	6616	98.7		
合計		6706	100.0		

## 6. 「被害への対応」の度数分布

つきまとい、追い回し、嫌がらせなどの被害を受けて、本調査対象者がおこなった対応を集計した。

「ケースのパーセント」はSatisficeを除く本調査対象者が、その対応をおこなっている（いた）割合を示す。

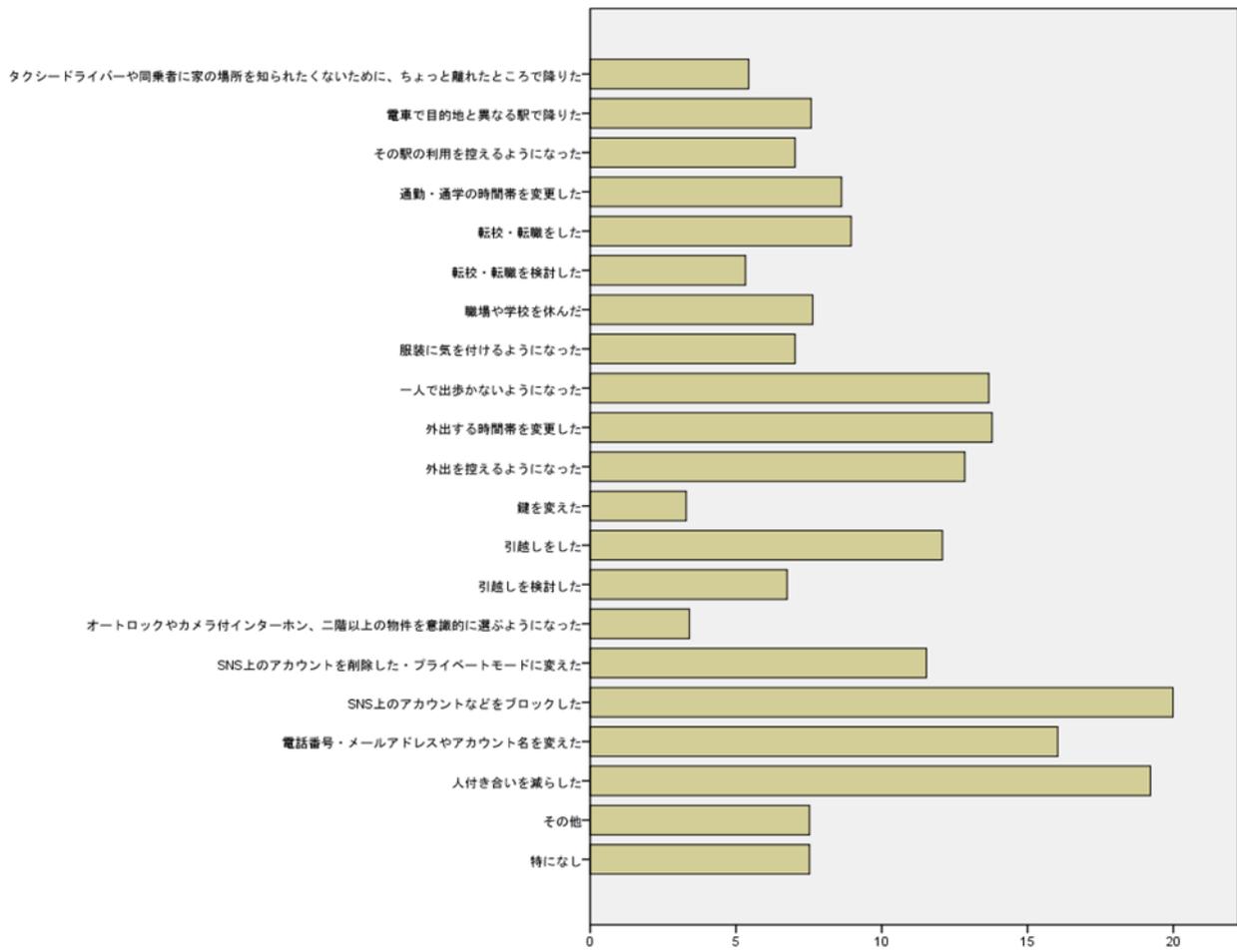
集計の結果、SNS・電話・メールに関連する被害に対する対応と考えられる「SNS上のアカウントなどをブロックした」「電話番号・メールアドレスやアカウント名を変えた」や、人間関係・外出を制限・変更するような「人付き合い減らした」「外出する時間帯を変更した」「一人で出歩かないようになった」「外出を控えるようになった」といった対応が多くみられた。

問20 被害への対応 の 度数分布表

		応答数		ケースの
		度数	パーセント	パーセント
問20	タクシードライバーや同乗者に家の場所を知られたくないために、	99	2.6%	5.4%
被害	ちょっと離れたところで降りた			
への	電車で目的地と異なる駅で降りた	138	3.7%	7.6%
対応	その駅の利用を控えるようになった	128	3.4%	7.0%
	通勤・通学の時間帯を変更した	157	4.2%	8.6%
	転校・転職をした	163	4.4%	9.0%
	転校・転職を検討した	97	2.6%	5.3%
	職場や学校を休んだ	139	3.7%	7.6%
	服装に気を付けるようになった	128	3.4%	7.0%
	一人で出歩かないようになった	249	6.7%	13.7%
	外出する時間帯を変更した	251	6.7%	13.8%
	外出を控えるようになった	234	6.3%	12.9%
	鍵を変えた	60	1.6%	3.3%
	引越しをした	220	5.9%	12.1%
	引越しを検討した	123	3.3%	6.8%
	オートロックやカメラ付インターホン、二階以上の物件を意識的に 選ぶようになった	62	1.7%	3.4%
	SNS上のアカウントを削除した・プライベートモードに変えた	210	5.6%	11.5%
	SNS上のアカウントなどをブロックした	364	9.7%	20.0%
	電話番号・メールアドレスやアカウント名を変えた	292	7.8%	16.0%
	人付き合いを減らした	350	9.4%	19.2%
	その他	137	3.7%	7.5%
	どんな対応もしていない	137	3.7%	7.5%
合計		3738	100.0%	205.3%

「どんな対応もしていない」は、「その他」の自由回答からアフターコーディングを行った。

N=1821.



## 7. 「被害への対応」のクロス表

被害への対応が性別によって異なるかを集計した。

男性において、「職場や学校を休んだ」「人付き合いを減らした」「SNS上のアカウントを削除した・プライベートモードに変えた」「SNS上のアカウントなどをブロックした」という対応が相対的に多い。

女性において、「一人で出歩かないようになった」「通勤・通学の時間帯を変更した」「引っ越しをした」「服装に気を付けるようになった」という対応が相対的に多い傾向にある。

問20 被害への対応 × 性別 のクロス表

		問1 性別		合計	
		男性	女性		
問20 被害 への 対応	タクシードライバーや同乗者に家の場所を知られたくないために、	度数	27	72	99
	ちょっと離れたところで降りた	Q1 の %	3.8%	6.5%	
	電車で目的地と異なる駅で降りた	度数	44	94	138
		Q1 の %	6.2%	8.5%	
	その駅の利用を控えるようになった	度数	41	87	128
		Q1 の %	5.7%	7.9%	
	通勤・通学の時間帯を変更した	度数	36	121	157
		Q1 の %	5.0%	10.9%	
	転校・転職をした	度数	57	106	163
		Q1 の %	8.0%	9.6%	
	転校・転職を検討した	度数	44	53	97
		Q1 の %	6.2%	4.8%	
	職場や学校を休んだ	度数	72	67	139
		Q1 の %	10.1%	6.1%	
	服装に気を付けるようになった	度数	32	96	128
		Q1 の %	4.5%	8.7%	
	一人で出歩かないようになった	度数	42	207	249
		Q1 の %	5.9%	18.7%	
	外出する時間帯を変更した	度数	84	167	251
		Q1 の %	11.8%	15.1%	
外出を控えるようになった	度数	78	156	234	
	Q1 の %	10.9%	14.1%		
鍵を変えた	度数	27	33	60	
	Q1 の %	3.8%	3.0%		
引っ越しをした	度数	59	161	220	
	Q1 の %	8.3%	14.5%		
引っ越しを検討した	度数	52	71	123	

	Q1 の %	7.3%	6.4%	
オートロックやカメラ付インターホン、二階以上の物件を意識的に選ぶようになった	度数	16	46	62
	Q1 の %	2.2%	4.2%	
SNS上のアカウントを削除した・プライベートモードに変えた	度数	99	111	210
	Q1 の %	13.9%	10.0%	
SNS上のアカウントなどをブロックした	度数	159	205	364
	Q1 の %	22.3%	18.5%	
電話番号・メールアドレスやアカウント名を変えた	度数	109	183	292
	Q1 の %	15.3%	16.5%	
人付き合いを減らした	度数	158	192	350
	Q1 の %	22.1%	17.3%	
その他	度数	55	82	137
	Q1 の %	7.7%	7.4%	
どんな対応もしていない	度数	68	69	137
	Q1 の %	9.5%	6.2%	
合計	度数	714	1107	1821

パーセンテージは、Satisficeを除く本調査対象者の男性と女性をそれぞれ分母とする列パーセントである。

「どんな対応もしていない」は、「その他」の自由回答からアフターコーディングを行った。

N=1821.

## 8. 「希望する取り組み」の度数分布

つきまとい、追い回し、嫌がらせなどの被害に対して、どのような取り組みを希望するかを集計した。  
「ケースのパーセント」はSatisficeを除く本調査対象者内で、その取り組みを希望する者の割合を示す。

集計の結果、「警察の相談体制の拡充」, 「迷惑行為と認定されやすくなる法整備」, 「つきまといが迷惑行為であるという広報活動」, 「加害者への刑事罰の強化（厳罰化）」が被害経験者の30%以上に求められていることがわかる。

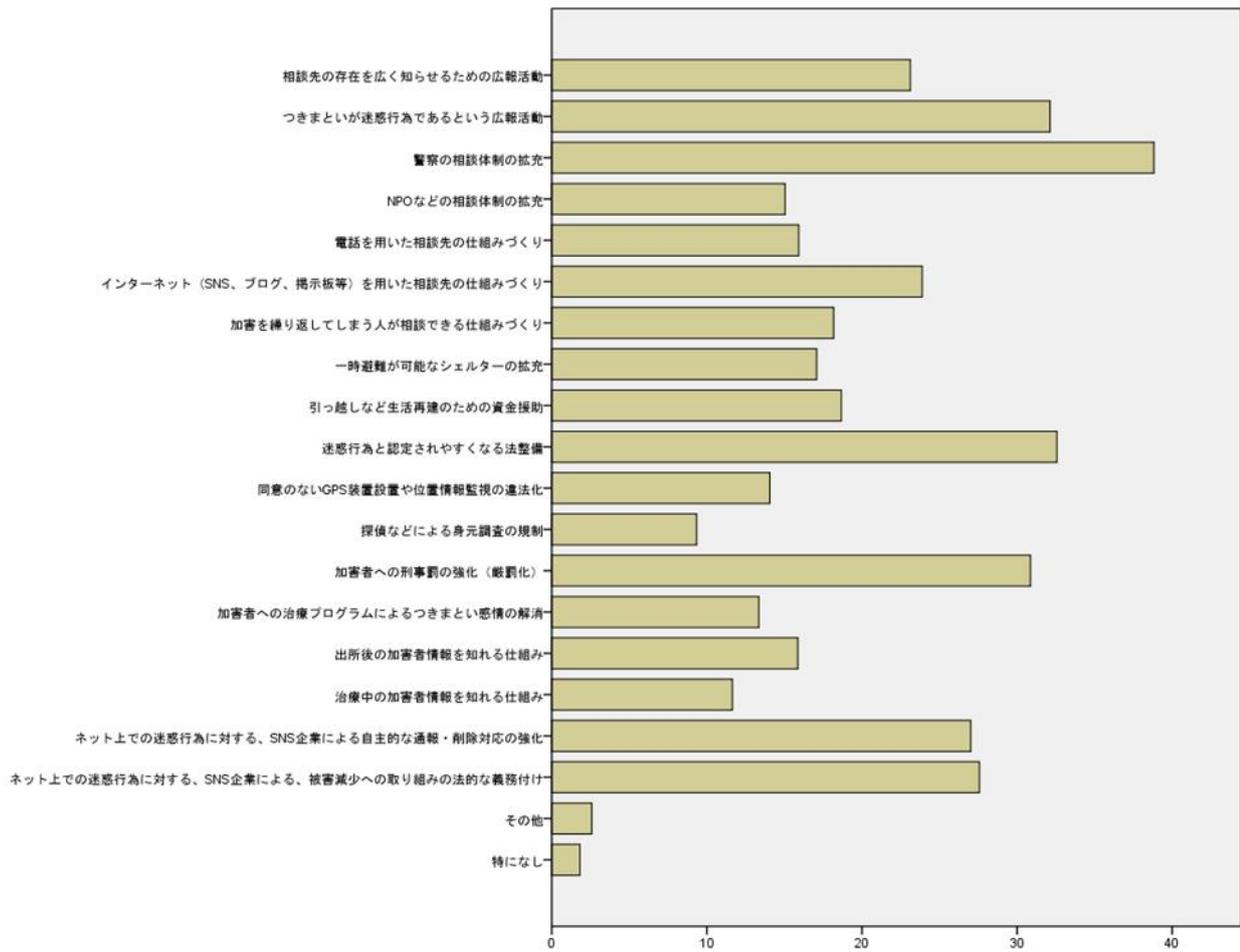
また、「ネット上での迷惑行為に対する、SNS企業による自主的な通報・削除対応の強化」や「被害減少への取り組みの法的な義務付け」など、ネット上での被害に対する対応も27%程度求められている。

問21 希望する取り組みの度数分布表

		応答数		ケースの
		度数	パーセント	パーセント
問21	相談先の存在を広く知らせるための広報活動	421	5.9%	23.1%
希望	つきまといが迷惑行為であるという広報活動	585	8.2%	32.1%
する	警察の相談体制の拡充	707	10.0%	38.8%
取り	NPOなどの相談体制の拡充	274	3.9%	15.0%
組み	電話を用いた相談先の仕組みづくり	290	4.1%	15.9%
	インターネット（SNS、ブログ、掲示板等）を用いた相談先の仕組みづくり	435	6.1%	23.9%
	加害を繰り返してしまう人が相談できる仕組みづくり	331	4.7%	18.2%
	一時避難が可能なシェルターの拡充	311	4.4%	17.1%
	引っ越しなど生活再建のための資金援助	340	4.8%	18.7%
	迷惑行為と認定されやすくなる法整備	593	8.4%	32.6%
	同意のないGPS装置設置や位置情報監視の違法化	256	3.6%	14.1%
	探偵などによる身元調査の規制	170	2.4%	9.3%
	加害者への刑事罰の強化（厳罰化）	562	7.9%	30.9%
	加害者への治療プログラムによるつきまとい感情の解消	243	3.4%	13.3%
	出所後の加害者情報を知れる仕組み	289	4.1%	15.9%
	治療中の加害者情報を知れる仕組み	212	3.0%	11.6%
	ネット上での迷惑行為に対する、SNS企業による自主的な通報・削除対応の強化	492	6.9%	27.0%
	ネット上での迷惑行為に対する、SNS企業による、被害減少への取り組みの法的な義務付け	502	7.1%	27.6%
	その他	47	0.7%	2.6%
	どんな取り組みも望まない	33	0.5%	1.8%
合計		7093	100.0%	389.5%

「どんな取り組みも望まない」は、「その他」の自由回答からアフターコーディングを行った。

N=1821.



## 9. 「希望する取り組み」のクロス表

希望する取り組みが性別によって異なるかを集計した。

女性において、「一時避難が可能なシェルターの拡充」「つきまといが迷惑行為であるという広報活動」「引っ越しなど生活再建のための資金援助」という取り組みが相対的に特に多く求められている。

問21 希望する取り組み × 性別 の クロス表

			問1 性別		合計
			男性	女性	
問21 希望 する 取 組 み	相談先の存在を広く知らせるための広報活動	度数	141	280	421
		Q1 の %	19.7%	25.3%	
	つきまといが迷惑行為であるという広報活動	度数	170	415	585
		Q1 の %	23.8%	37.5%	
	警察の相談体制の拡充	度数	239	468	707
		Q1 の %	33.5%	42.3%	
	NPOなどの相談体制の拡充	度数	111	163	274
		Q1 の %	15.5%	14.7%	
	電話を用いた相談先の仕組みづくり	度数	118	172	290
		Q1 の %	16.5%	15.5%	
	インターネット（SNS、ブログ、掲示板等）を用いた 相談先の仕組みづくり	度数	163	272	435
		Q1 の %	22.8%	24.6%	
	加害を繰り返してしまう人が相談できる仕組みづくり	度数	123	208	331
		Q1 の %	17.2%	18.8%	
	一時避難が可能なシェルターの拡充	度数	73	238	311
		Q1 の %	10.2%	21.5%	
	引っ越しなど生活再建のための資金援助	度数	95	245	340
		Q1 の %	13.3%	22.1%	
	迷惑行為と認定されやすくなる法整備	度数	206	387	593
		Q1 の %	28.9%	35.0%	
同意のないGPS装置設置や位置情報監視の違法化	度数	72	184	256	
	Q1 の %	10.1%	16.6%		
探偵などによる身元調査の規制	度数	57	113	170	
	Q1 の %	8.0%	10.2%		
加害者への刑事罰の強化（厳罰化）	度数	210	352	562	
	Q1 の %	29.4%	31.8%		
加害者への治療プログラムによるつきまとい感情の解消	度数	71	172	243	
	Q1 の %	9.9%	15.5%		
出所後の加害者情報を知れる仕組み	度数	88	201	289	

	Q1 の %	12.3%	18.2%	
治療中の加害者情報を知れる仕組み	度数	64	148	212
	Q1 の %	9.0%	13.4%	
ネット上での迷惑行為に対する、SNS企業による自主的な通報・削除対応の強化	度数	178	314	492
	Q1 の %	24.9%	28.4%	
ネット上での迷惑行為に対する、SNS企業による、被害減少への取り組みの法的な義務付け	度数	187	315	502
	Q1 の %	26.2%	28.5%	
その他	度数	21	26	47
	Q1 の %	2.9%	2.3%	
どんな取り組みも望まない	度数	22	11	33
	Q1 の %	3.1%	1.0%	
合計	度数	714	1107	1821

パーセンテージは、Satisficeを除く本調査対象者の男性と女性をそれぞれ分母とする列パーセントである。

「どんな取り組みも望まない」は、「その他」の自由回答からアフターコーディングを行った。

N=1821.

## 参考. 事前割付における各層の目標回収数と有効回収数

都県・年代・性別をもとに事前割付を行った。

各層の目標回収数と有効回収数は以下の通りである。

		男性	女性	
目標回収数 (N=9000)	東京都	20-29	364	364
		30-39	439	422
		40-49	518	500
		50-59	442	415
	埼玉県	20-29	188	177
		30-39	214	197
		40-49	284	260
		50-59	238	221
	千葉県	20-29	162	150
		30-39	181	167
		40-49	236	219
		50-59	202	189
	神奈川県	20-29	248	226
		30-39	260	244
		40-49	346	330
		50-59	310	287
有効回収数 (N=8822)	東京都	20-29	341	346
		30-39	428	409
		40-49	512	500
		50-59	445	409
	埼玉県	20-29	166	170
		30-39	206	192
		40-49	285	265
		50-59	238	227
	千葉県	20-29	146	143
		30-39	171	164
		40-49	233	216
		50-59	201	192
	神奈川県	20-29	226	212
		30-39	249	242
		40-49	347	333
		50-59	318	290